

子ども向けの講座が充実 わくわくする学びと体験を 子どもたちに

公民館や市民会館、いいおかユートピアセンターなどの社会教育施設では、市民のニーズに合わせたさまざまな講座を開催しています。近年は子ども向けの体験学習など、キャリア教育に役立つ講座にも力を入れています。

今回は、前年度に開催した講座の一部を紹介します。

夏休み体験教室

夏休みの学習支援や居場所づくりとして、さまざまな教室を開催しています。前年度は火おこし体験などを通して古代の生活を学ぶ「土器ッと古代人体験教室」や、アンモナイトや三葉虫の化石に触れ、地球の歴史や古代の生物を学ぶ「化石のレプリカづくり」を開催しました。



弓切り式の火おこし

あさピー☆アカデミー

「スマホやゲームでの疑似体験ではなく、本物を体験してほしい」「他校の児童と交流してほしい」などの思いから、

小学生を対象に開催しています。さまざまな分野から招いた講師による専門的な話は、子どもだけでなく大人も楽しめる内容です。本年度は9月に受講生を募集します。

●くすりを学ぶ

日本の伝統医学である漢方薬について、身近にある動植物や鉱物などが原料であることなどを学びました。実験では初めて触れる本物の実験器具に戸惑いながらも、薬の成分の取り出しに全員が成功しました。



薬の成分を分析

●食と健康を学ぶ

食事の基本となる習慣や栄養、アレルギーについて学びました。ウインナーの飾り切りも教わり、食べるのがもったいないくらいのかわいい作品ができました。

受講生からは「普段できない体験ができた」「親子で一緒に学べたので、家庭でも共通の話題で盛り上がった」といった声が寄せられています。

このほかにも多くの講座を実施しています。くわしい内容は、市ホームページで確認できます。



広報で振り返る

あの日あのときのあさひ

第22回

2002年(平成14年)7月号

このコーナーでは過去の広報を紹介し、その時代を振り返ります。

今回は広報いいおか平成14年7月号を紹介します。

表紙は、町が主催したパソコン講座の様子です。この当時、国民がITのメリットを享受できる社会を実現しようと、パソコンの基本操作やインターネット・電子メールの使い方などを学ぶ講座が、全国で実施されました。

そのほかでは、町内循環バスの試行運行を報じています。地域住民の足として、現在は市内全域で運行されているコミュニティバスを、最初に開始したのが飯岡地域でした。



町内循環バス

平成14年の主な出来事

- 完全学校週5日制が開始、毎週土・日曜日が休日に



表紙(パソコン講座)